

2016 愛媛教職員組合夏季交流会

「えひめ夏物語」

今年の夏の研修会は、国立療養所“大島青松園”の施設見学です。

ハンセン病の医療

ハンセン病は、ハンセン氏によって1873年（明治6年）に『らい菌の体内侵入による慢性感染症である』ことが解ったことに因んで名付けられた疾患である。治療開始後数日で感染性は失われる。治療は、病状により1回・6ヶ月・12ヶ月・24ヶ月間の薬剤投与が行われ、治癒する。ハンセン病は末梢神経・皮膚および眼に主として症状が現れる。早期発見と確実な治療が行わなければ、不可逆的な後遺症を残すことがあり、治療終了後の社会生活に重大な支障を来すことがある。WHOは「世界で、2000年に、人口1万人に1人以内の患者数にする」を目標として活動している。現在、世界の登録患者数は約70万人であるが、年間に約70万人の新発見がある。年内に発病した患者数は一割程度しか見つからず、さらに有効性のある対策が必要である。日本国内では、現在数名の新患者が発見されるが、ハンセン病療養所に入所している人々のほとんどは近代的な治療を受けることができず、多くの後遺症を残してしまった。1996年（平成8年）に『らい予防法』が廃止された。しかし、入所者の社会復帰対策は彼らの高齢化・身体障害・偏見差別観の存在により、わずかしか進展していないのが現状である。

出典：国立療養所大島青松園ホームページ (<http://www.nhds.go.jp/~osima/>)

記

1. 日 時 2016年 7月30日（土）
10時30分～19時30分
（10時30分 JR高松駅1Fコンコース集合 ※裏面の構内図参照）

2. 場 所 ①国立療養所大島青松園
〒761-0198 香川県高松市庵治町6034-1
[Tel:087-871-3131](tel:087-871-3131)
②懇親会（魚民 高松駅前店）
〒760-0019 香川県高松市サンポート2-1 高松シンボルタワー1F
[Tel:087-811-0288](tel:087-811-0288)（JR高松駅 徒歩1分）
会費 1,000円 ※宿泊は各自で手配をお願いします。

3. 内 容 国立療養所大島青松園施設見学と懇親会

JR高松駅集合10時30分 → 歩約5分～10分 → 11時15分高松港発
官有船約20分～25分で大島港着 → 施設見学 → 大島港発13時25分 →
高松港着 → 高松商店街等散策 → 懇親会17時より → JR高松駅解散19時30分

4. 参 加 愛媛県内小・中・高教職員（定員あり・先着順 ※詳しくは書記局まで）
※旅費は実費をお支払します。

5. 〆 切 7月20日（水）（書記局、またはお近くの組合員まで）

【連絡先】 愛媛教職員組合（書記局）

〒790-0813 松山市萱町6丁目42 コーポラスかやまち1F
TEL 089-924-4546・FAX 089-924-4403
e-mail jtuehime@line.ocn.ne.jp

J R 高松駅構内図 (1 F)

高松駅

1F



- ※ ぜひ、この機会と一緒に学びましょう。
- ※ なお、飲酒される方は公共交通機関でお越しく下さい。

